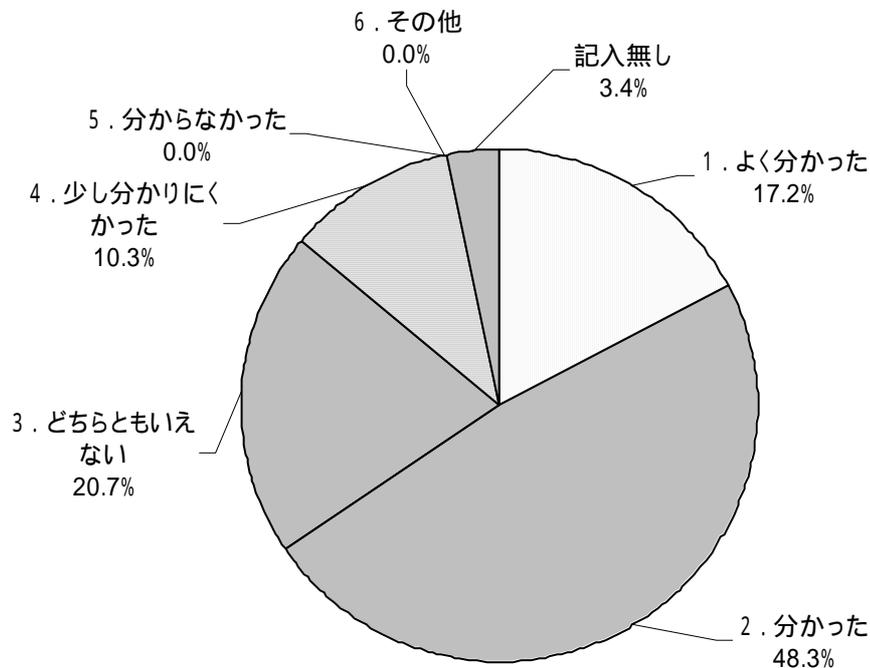


霧島市環境基本計画策定に係る地区懇談会アンケート調査結果

1. 溝辺地区（参加者 39 名 アンケート回答者 29 名）

問1 説明について



問2 説明に関する質問・不明な点について

現状について、文献だけでなく実状の調査、説明が欲しい。

基本計画についてはよく理解したが、地域の環境の現状についても説明が欲しかった。

説明の中に地区ごとの内容を少しでも入れて欲しかった。

グラフについては判りにくい為、文章表現にして欲しかった。例えば、全国平均、霧島市、地区別毎の数値。

資料の文字が小さいので見づらい。

溝辺の問題が見えてこない。

農地に散布される薬品についても調べて欲しい。

説明内容は親切で良かったと思う。

具体的な話であって欲しかった。目的が薄いように感じた。

問3 地域の環境問題や今後どのような環境にしていきたいかなどについて

【ごみ出し・不法投棄】

国道沿いに散らかる空き缶。ごみ、空き缶の落ちてない綺麗な市。

道路沿いのごみの不法投棄が多い。

ごみステーションに空き缶など、他地区からと思われる違反物が持ち込まれている。

【生活環境】

市道の草払いを定期的実施して欲しい。

ごみ処理のため、色々な物を焼く人がおり、布団など太陽に当てられない場合が多い。

夏はエアコンを使わず、自然な風を部屋に入れれば、良い自然な環境になると思う。

【農業】

溝辺町は水など豊かで水質も良いが、今後農薬や化学肥料等を利用し続けると汚染される可能性があるため、循環型農法及びバイオマスを考えて環境づくりが必要。

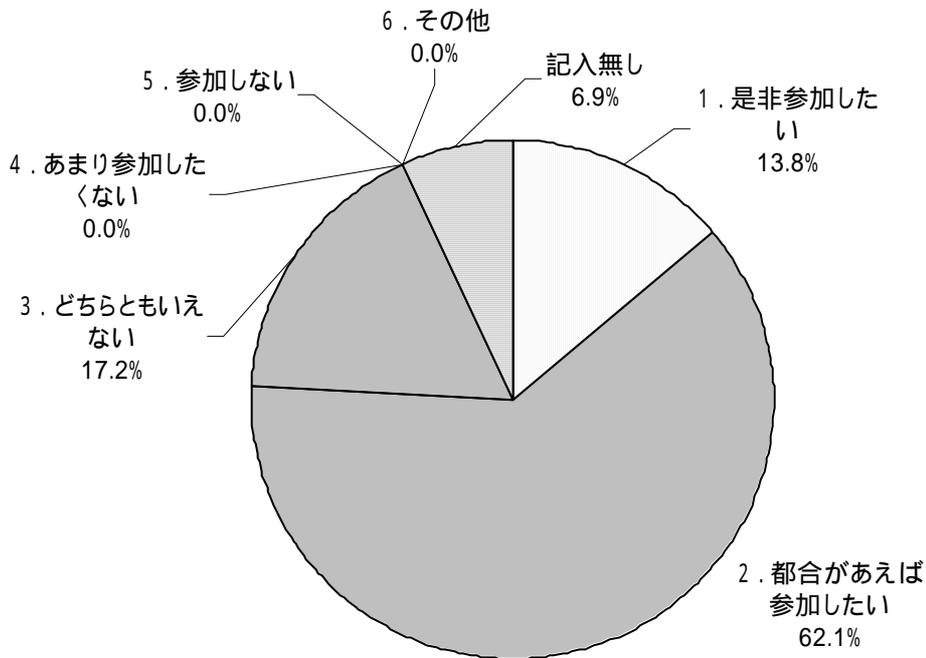
高齢化の進展に伴う耕作者の減少への対策を話し合う場を作ってもらいたい。

【自然環境】

自然環境の保全を強く望む。

柳生博さんの「里山の自然」を大事にする取組を実現して欲しいと思う。

問4 ワークショップの参加意思について



問5 ワークショップに関する要望について

霧島市全体で呼びかけるものと、旧市町ごとに呼びかけ、地域学習として取り組めるものを計画して欲しい。

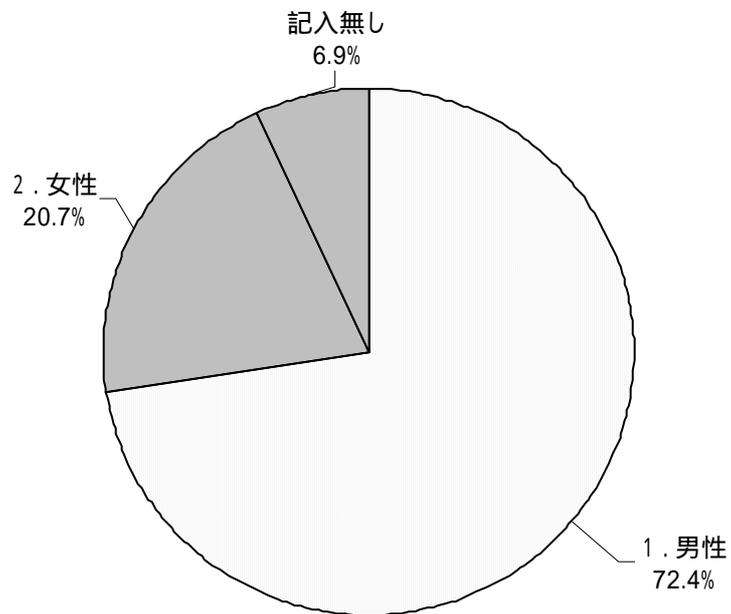
現在の家庭生活の模範になるような話が聞きたい。

環境問題は範囲が広い為、いくつかのテーマを設けて、分科会方式の研修会にして欲しい。併せて各分科会の発表の場も大事と思う。

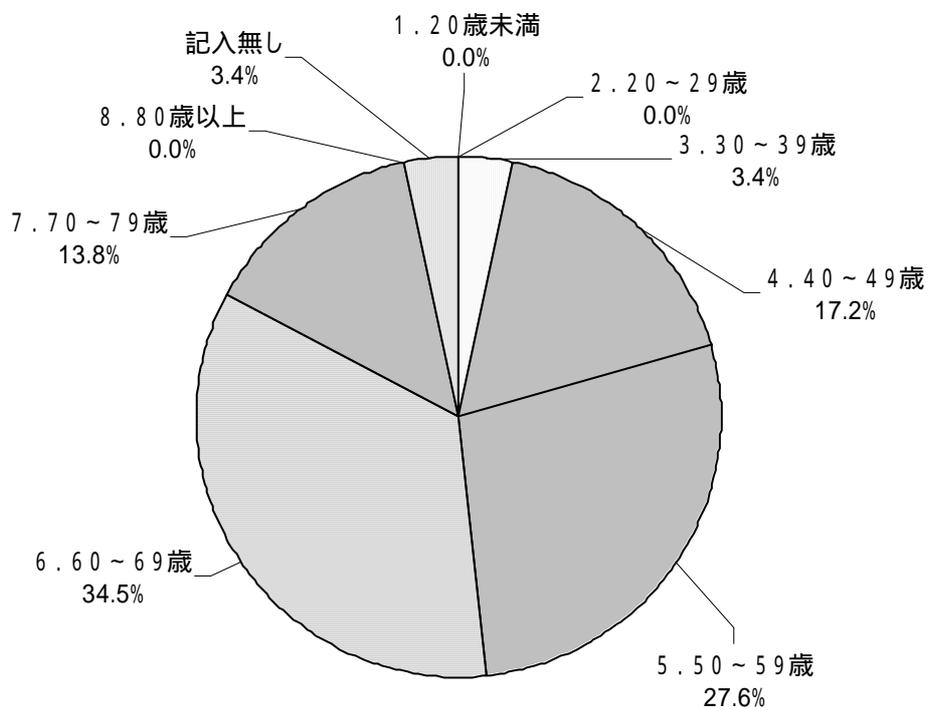
ごみのばい捨ての状況調査と住民全体への教育をどうするか、本気で考える場が欲しい。子供時代はよくしつけられていた。現在の大人の教育が必要。

問6 回答者の属性について

(1) 性別

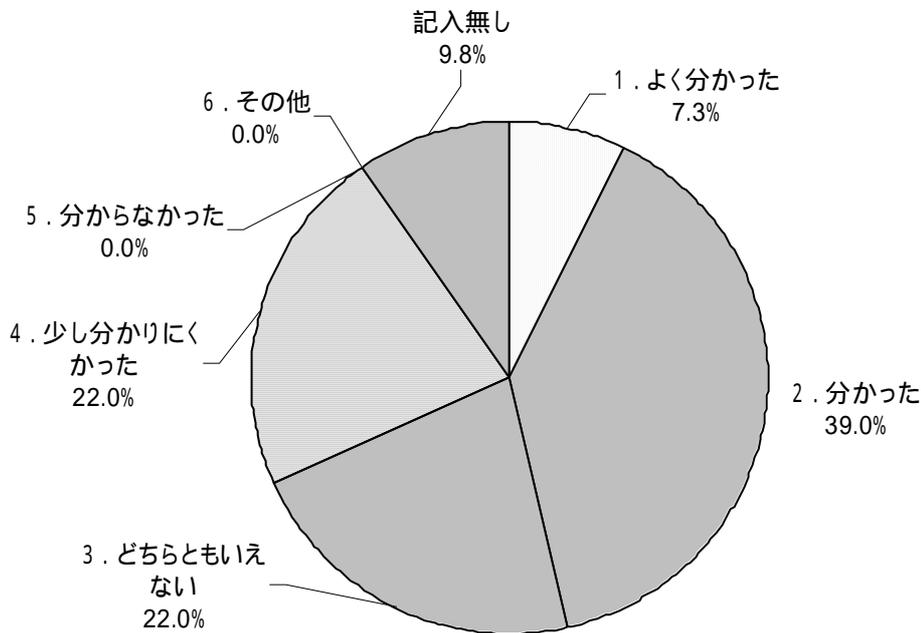


(2) 年齢



2. 福山地区（参加者 56 名 アンケート回答者 41 名）

問1 説明について



問2 説明に関する質問・不明な点について

環境についてよく分かった。

一般廃棄物処分場の計画はどうなっているか。市独自の計画は。

県の産業廃棄物処分場の計画はどうなっているか。白紙撤回後の状況は。

京都議定書の CO₂ 削減 6% の約束は守れるのか。

福山地区の資料が欲しかった。

福山地区の具体的調査数値（水質等）が欲しい。

問3 地域の環境問題や今後どのような環境にしていきたいかなどについて

【ごみ出し・不法投棄】

牧之原地域(中央)は不法投棄は少ないが、自治会公民館につながる道路は不法投棄が多いので、自治会公民館の行事として空き缶拾いを実施している。マナーが悪いと思う。

清掃センター先の不法投棄。

近年公道にごみ等の不法投棄が多い。

不法投棄のない社会。

車からのごみの投げ捨てが目に残るので、民間による環境保全パトロール隊を結成できないか。

地区で年数回のごみ拾いを実施しているが、国道 10 周辺のぼい捨て防止対策はできないか。

【生活環境】

福山下場地区の上水道（水源地を含め）の再整備を至急お願いしたい。

【農業】

大規模農場等が、水源地の近くで堆肥の野積みをしている。

牧草をロールするビニールを燃やす、意識の低い人がある。

【犬猫の飼養】

犬の放し飼いをしたり、糞等の始末（公道）がされていないため、看板の設置が必要。

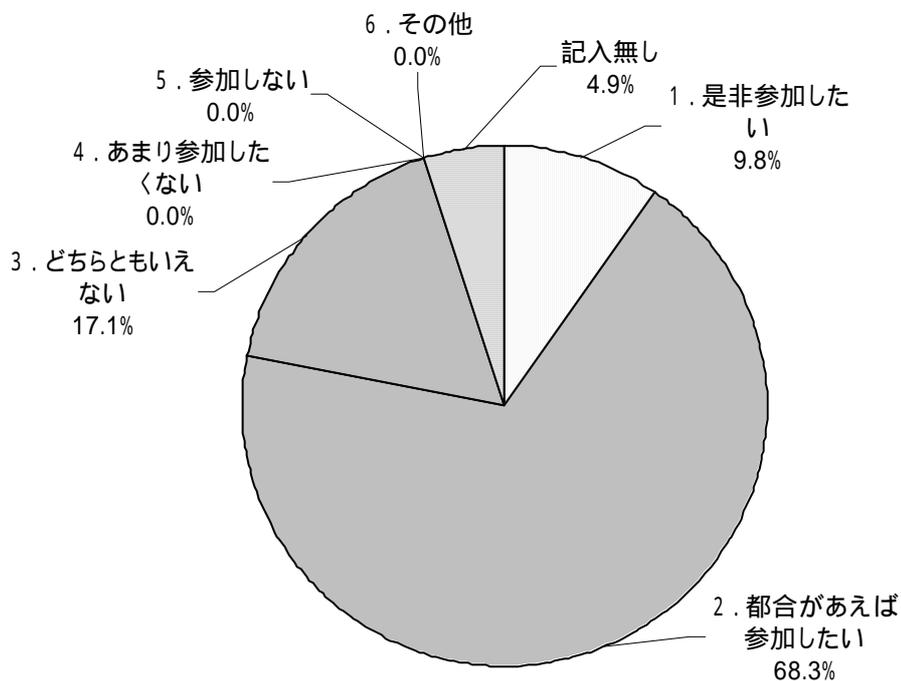
【自然環境】

綺麗な川、綺麗な環境を取り戻したい。

【環境教育】

ばい捨てが多過ぎる。道義高揚を図るにはどうしたら良いか、市民全体で考えるべき。

問4 ワークショップの参加意思について



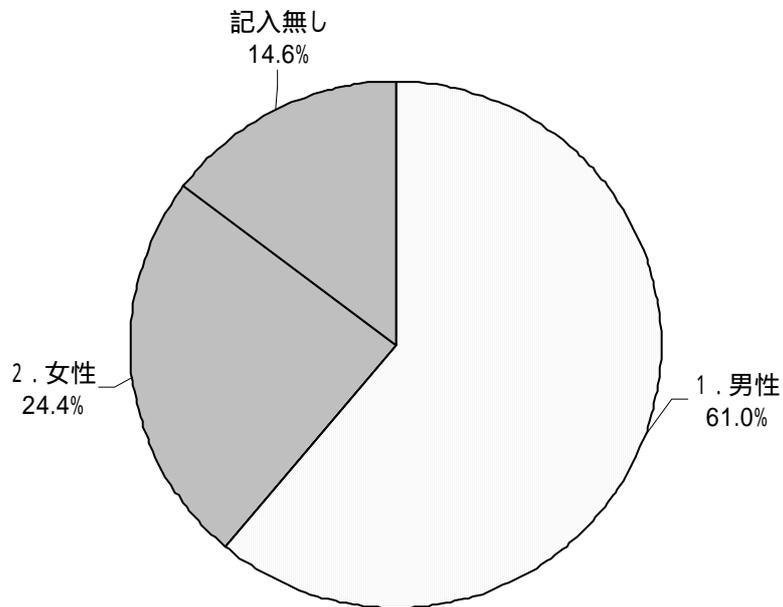
問5 ワークショップに関する要望について

先に取り組んでいる先進地の事例を聞きたい。

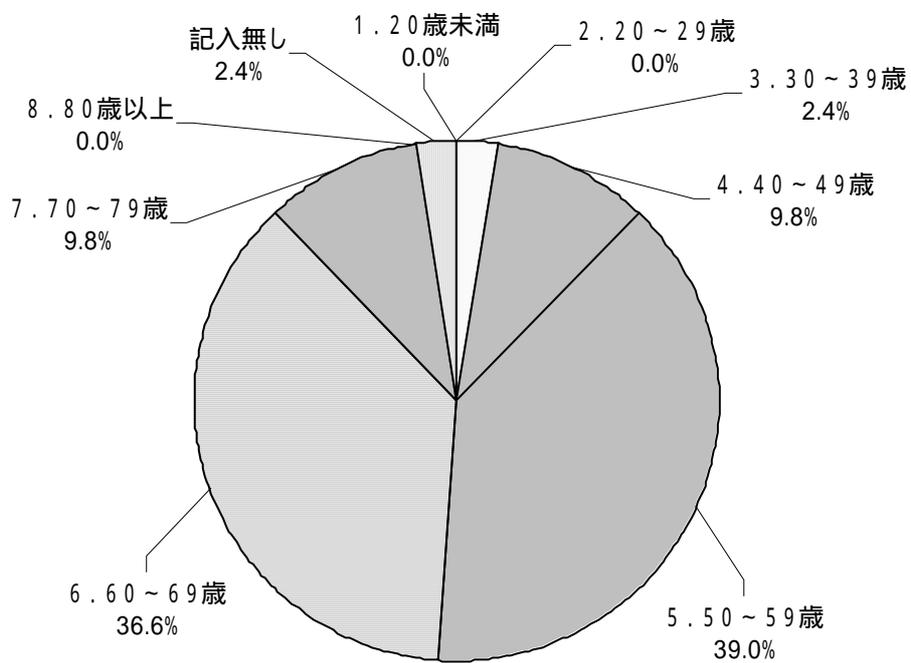
各地区でワークショップを実施して欲しい。

問6 回答者の属性について

(1) 性別

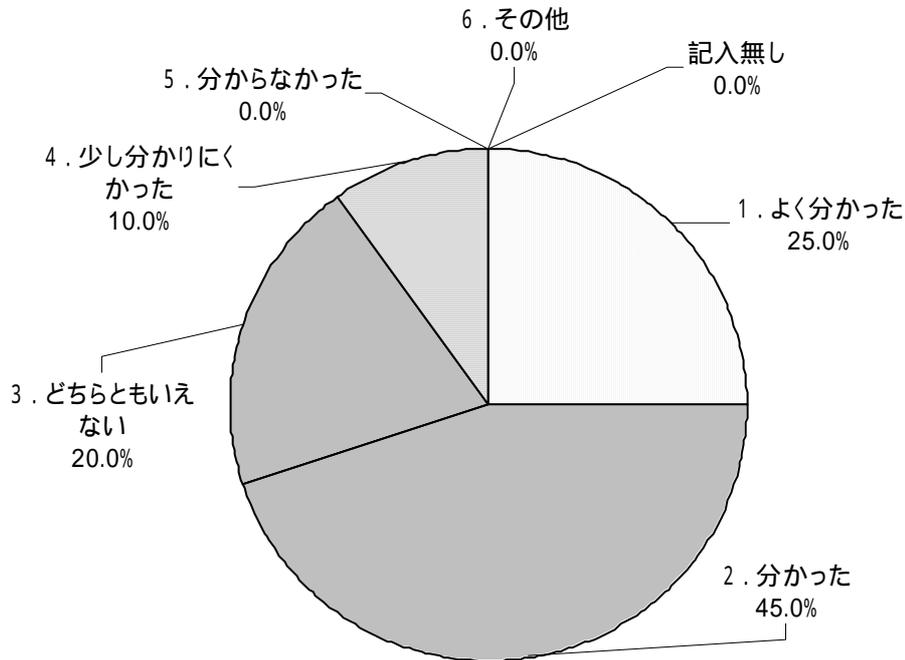


(2) 年齢



3. 横川地区（参加者 22 名 アンケート回答者 20 名）

問1 説明について



問2 説明に関する質問・不明な点について

環境基本計画の具体的な内容や、目指す方向性をもう少し分かり易く説明して欲しかった。
目標年度や数値目標等について、その設定の仕方や、環境像について具体的なものを示す方がよく分かるのではないか。
横川を中心に考えた環境の話と思っていたが、霧島市全域の話で、掴み所がなかった。
不勉強なのか、周知不足なのか、霧島市環境基本条例の内容がどのようなものか知らなかった。
環境という問題は範囲が広すぎ、参加者からの意見も引き出すために、もっと具体的に説明した方が良かったのではないか。

問3 地域の環境問題や今後どのような環境にしていきたいかなどについて

【不法投棄】

ごみのぼい捨て、煙草の吸い殻のぼい捨て。
山林、道路周辺へのごみの不法投棄、ぼい捨て。

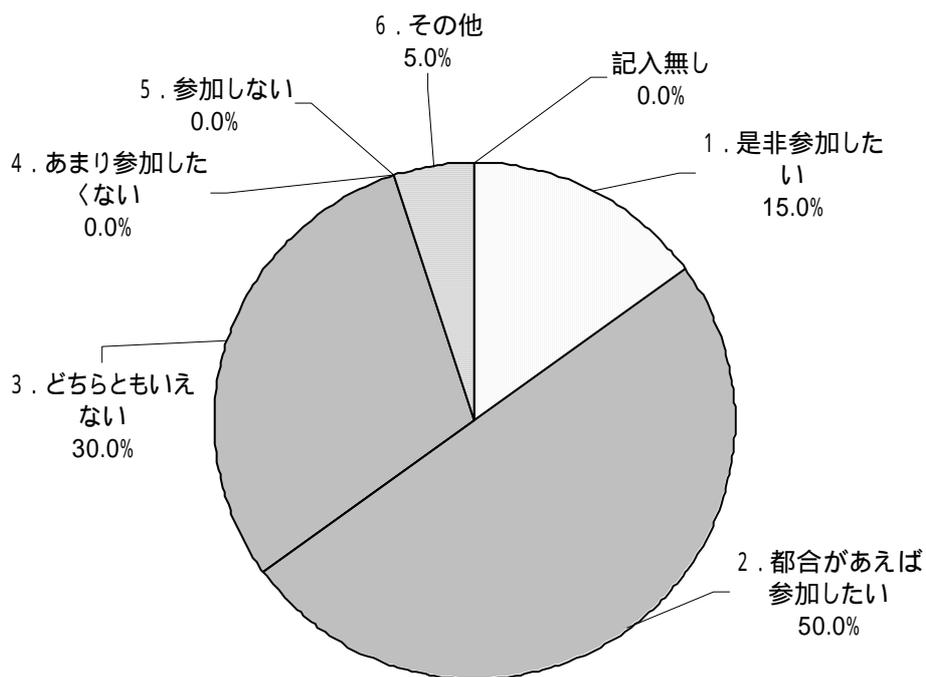
【生活環境】

国道 504 号の交通量の増加により、地域の生活道路としての環境悪化。

【環境教育】

空き缶ごみのぼい捨てが多いので、市民のモラルに対する教育が必要ではないか。実効のあるプランを望む。

問4 ワークショップの参加意思について



【その他の回答】

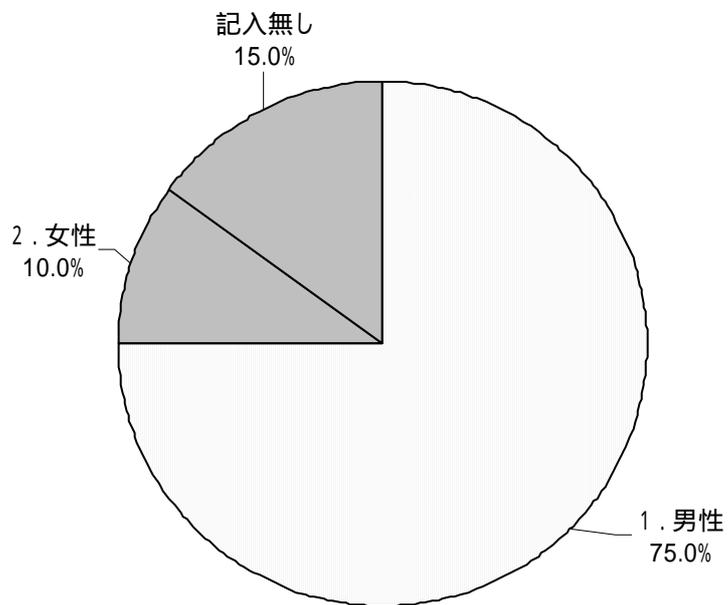
年齢的に先がない

問5 ワークショップに関する要望について

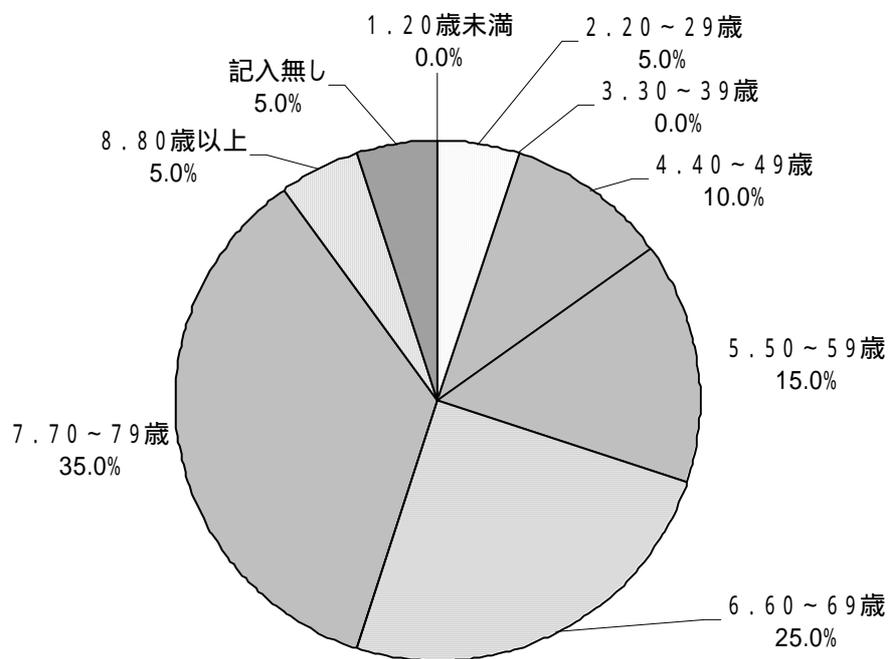
環境教育について（内容や仕方等について）、
市民としての今後の取り組む内容や方向性について。
森林の保全について、講演を希望する。
ワークショップを地区でも行って欲しい。

問6 回答者の属性について

(1) 性別

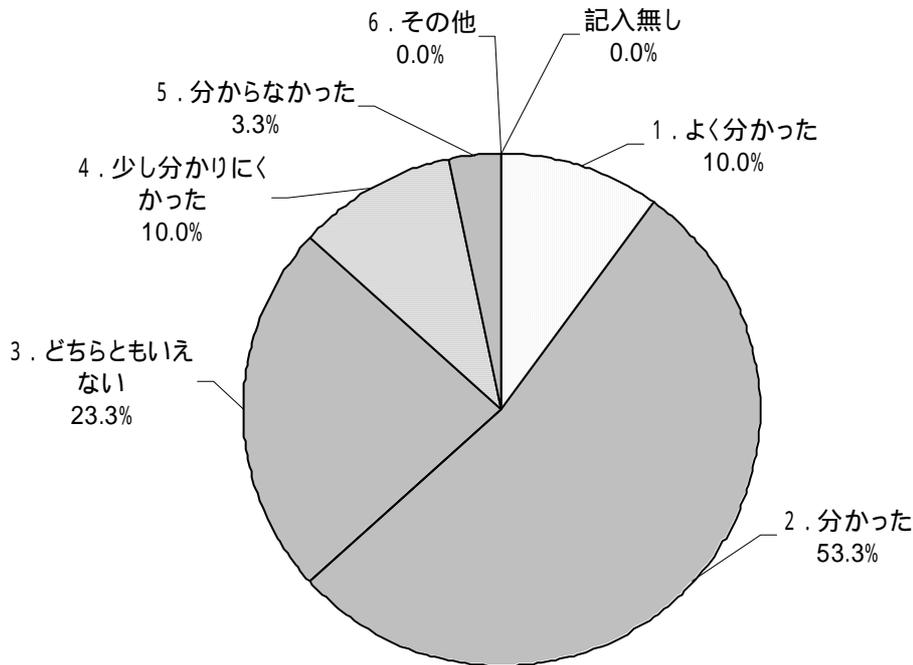


(2) 年齢



4. 牧園地区（参加者 34 名 アンケート回答者 30 名）

問1 説明について



問2 説明に関する質問・不明な点について

資料作りは大変だったことと思う。

市民への広告、啓蒙同和への徹底で霧島市の自然環境が良く分かり有難い。

生活環境等の説明でグラフでは傾向の把握ができて分かり易いが、ポイントのところには数字をいれてもらえばもっと分かり易いと思う。

自然環境のうち重要動植物については具体名を書いて貰えば(代表的なもの)分かり易いと思う。

今後も環境を良くするため会を重ねるように願う。

各地区の現状をもう少し分かり易くしてもらいたかった。

先進的取組の事例も紹介すべき。

現状についてはよく分かるが、どのような環境について、どのような行動計画を持とうとしているのか、分かりづらい。

分かりにくい。

水質調査で海域の環境基準未達成の地域が沿岸部にある事が分かった。

現在は使用禁止になっている農薬などの残留物(水銀など)もあるはずなので、もっと詳しいデータが知りたかった。

問3 地域の環境問題や今後どのような環境にしていきたいかなどについて

【自然環境】

親水公園で、遊べる綺麗な河川にして欲しい。

ホテルの飛び交う持松になれば嬉しく思う。

ホテルの事については是非積極的に取り組んで欲しい。

河川への温泉水の流入を禁止する条例などにより上流地域の高千穂地区のどの川にも魚影が見られるようになる事を望む。

小谷川水系になぜ魚類が棲まないのか、棲める様にする方法を考えているのか知りたい。

【ごみ出し・不法投棄】

小鹿野道路が開通してからごみのぼい捨てが多くなり、モラルの低さに驚くばかりである。

不法投棄が依然として多いので、実態を調査して、防止対策をお願いしたい。

空き缶の投げ捨て。

【農業】

酪農農家が近くにあり、臭気が強く困っている。

上流付近の農地などの大型開発等は下流付近住民の意見を充分反映の上許可して欲しい。

【生活環境】

工場排水よりも生活排水での汚染が問題と言われているので全市民参加型に。

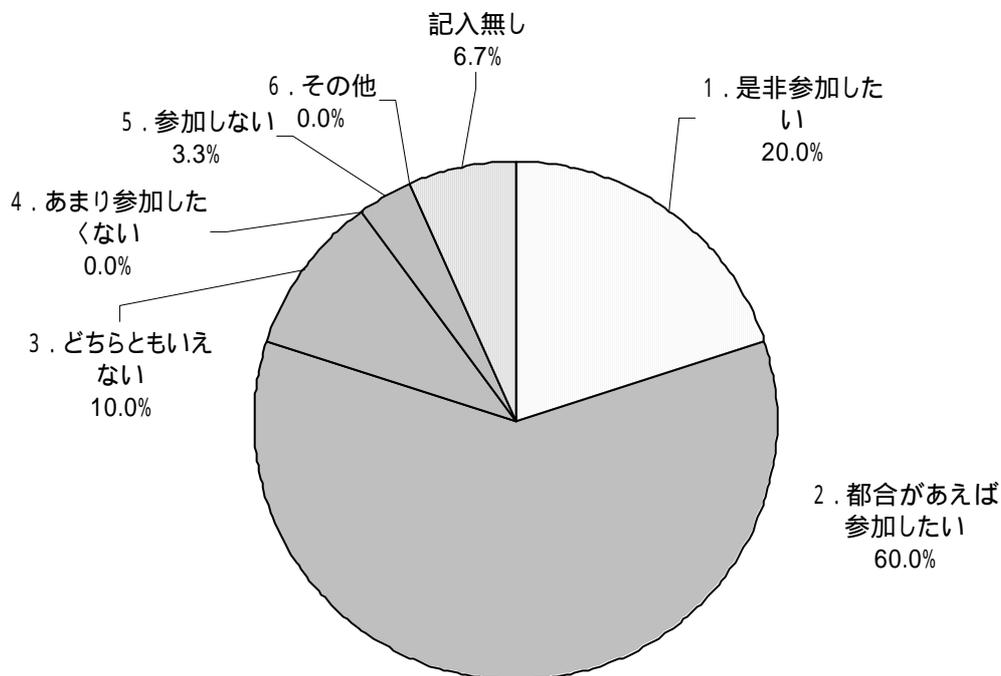
生活排水の浄化の促進をどうするのか、個人任せでは改善は進まないのではと思う。

家庭排水の農業用水路流入(牧園2区、宿窪田、三体堂)。現状の把握をして、基本計画を作成、実行して欲しい。

【環境教育】

沿道の飲料水容器、食品容器を中心としたごみの投げ捨てがひどい。良い啓発方法を考えたい。

問4 ワークショップの参加意思について



問5 ワークショップに関する要望について

個人、個人ができる環境浄化に関する講演(EM菌等を利用して。農家、畜産業、観光業、市民広い範囲で)。

野生動物との共生について。

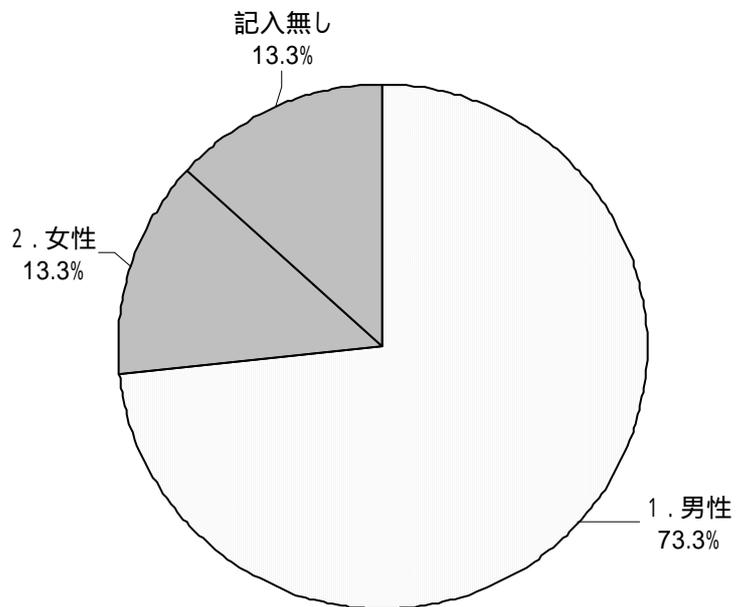
県、市の環境についての講演をして頂きたい。(特に森林に対する)

自然林と人工林について。

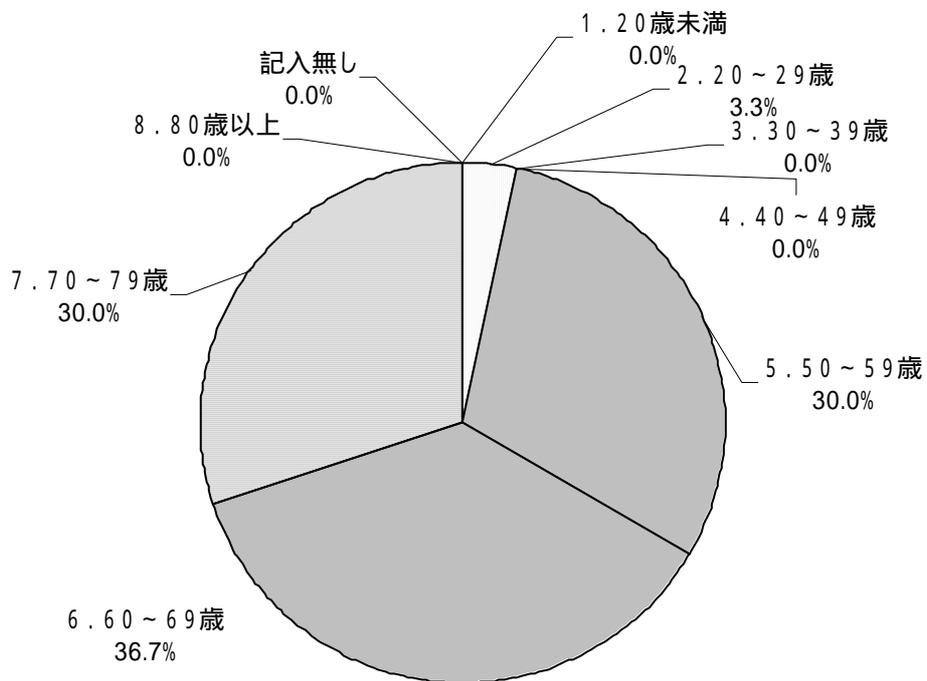
生活排水対策について、下水道の加入率を高めるため、その重要性を認識させる研修、公演をして頂きたい(高千穂地区)。他の地域については、単独浄化槽を合併処理浄化槽への重要性の周知徹底のための研修をして頂きたい。

問6 回答者の属性について

(1) 性別

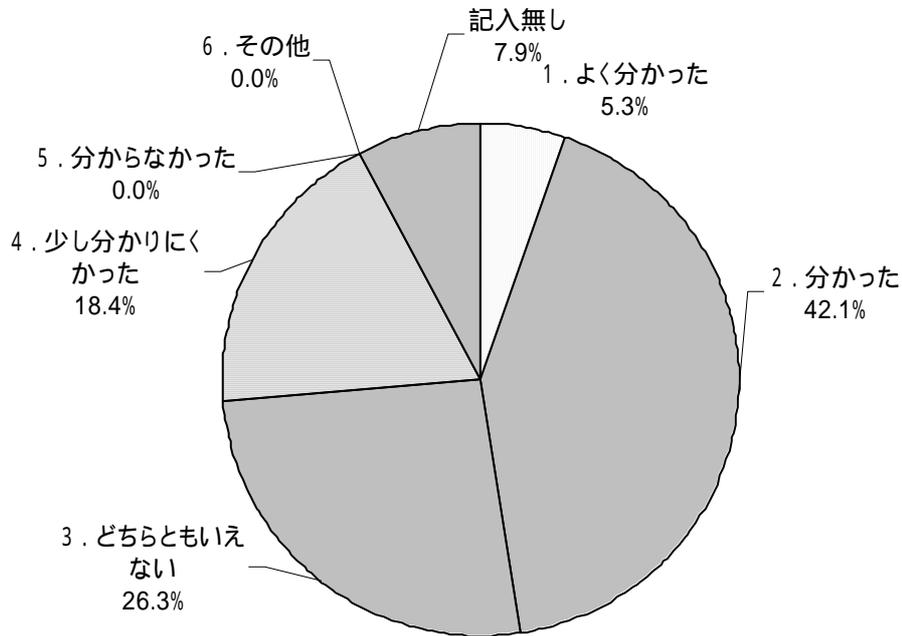


(2) 年齢



5. 霧島地区（参加者 40 名 アンケート回答者 38 名）

問1 説明について



問2 説明に関する質問・不明な点について

専門用語が多く解りづらい。

基準が未達成とあるがそれでどうなるのかまで説明が欲しい。

勉強不足のせいか説明が分かりにくかった。

中身の説明が少なかったように思う。

色々データを出されたが、平成 18 年度も終わろうとしているのに平成 16 年度のデータの紹介であったところが、本当に一所懸命にやろうとしているのか疑問を感じた。

環境問題に対するアンケート結果は分かったが、だからどうするという事まで行かなければ意味がないのではないかな。

基本計画の大まかな説明もあっていいのではないかな。

環境家計簿とはどんなものなのか知りたい。

問3 地域の環境問題や今後どのような環境にしていきたいかなどについて

【生活環境】

自宅の庭に生ごみ、燃えるごみなどを捨て、時々燃やしている人がいる。

商店街の下水の側溝にヘドロが溜まっていて、蚊が沢山湧いている。

通学路でもある一般道路に未登録車（廃車）が放置されており、交通安全の面で非常に危険であり対策が必要であると思う。

地域で環境問題について注意しても守らず野放しになっている。

【ごみ出し・不法投棄】

不法投棄が多く、害虫発生のおそれがある。綺麗な、魅力のある環境にしたい。

車からと思われるごみのばい捨てが多くて困る。

不法投棄が増えて困っている。

山林、道路などにごみが多い。

永水小学校通学路（七郎ヶ谷）の横の山中に、地域外の人が捨てるごみが多いのが気になる。

県道2号線沿いの駐車帯にごみが多く捨ててある。ドライバーはもっとマナーを守って欲しい。

【農業】

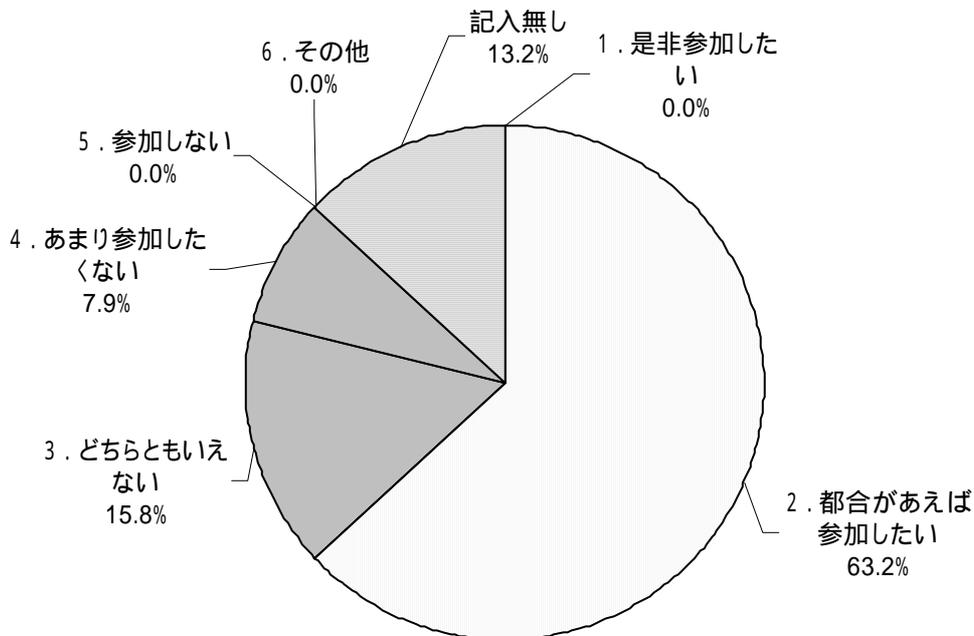
牛糞などを畑に撒いてそのままにしているので悪臭がひどい。

牛糞などを運搬中に道路に落としてそのままになっている。合併前から苦情が出ているが対策がなされない。

【自然環境】

生活排水で河川や水路などが汚い。

問4 ワークショップの参加意思について

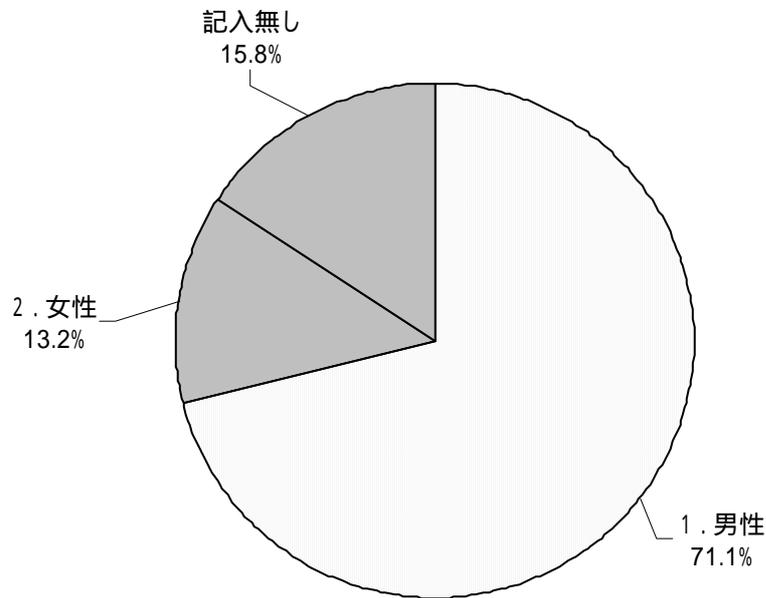


問5 ワークショップに関する要望について

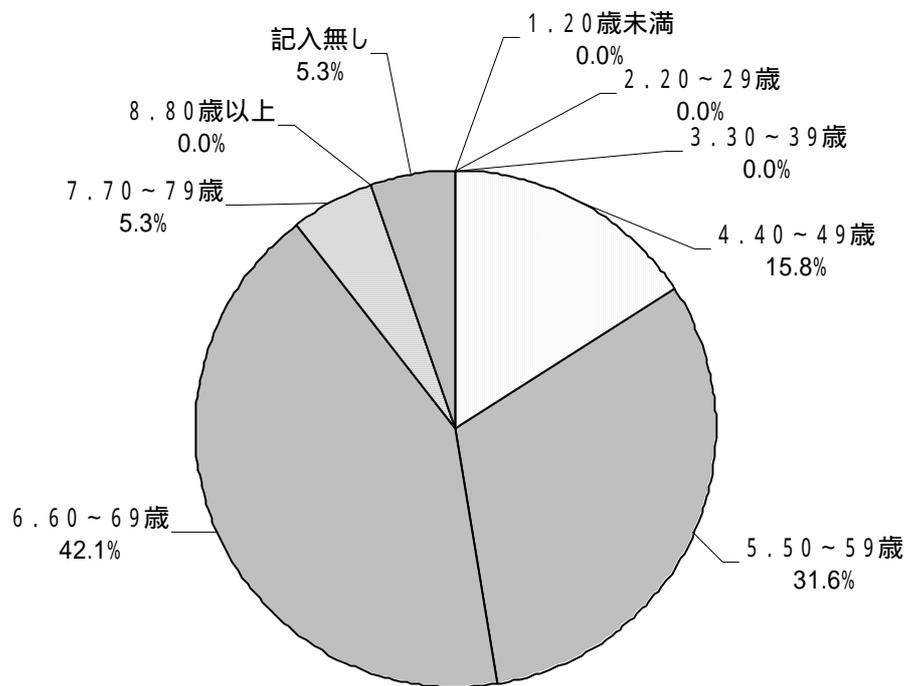
この様なワークショップに参加する人などは基本的に意識の高い方々だと思われるので、どのようなテーマでも良いと思う。

問6 回答者の属性について

(1) 性別

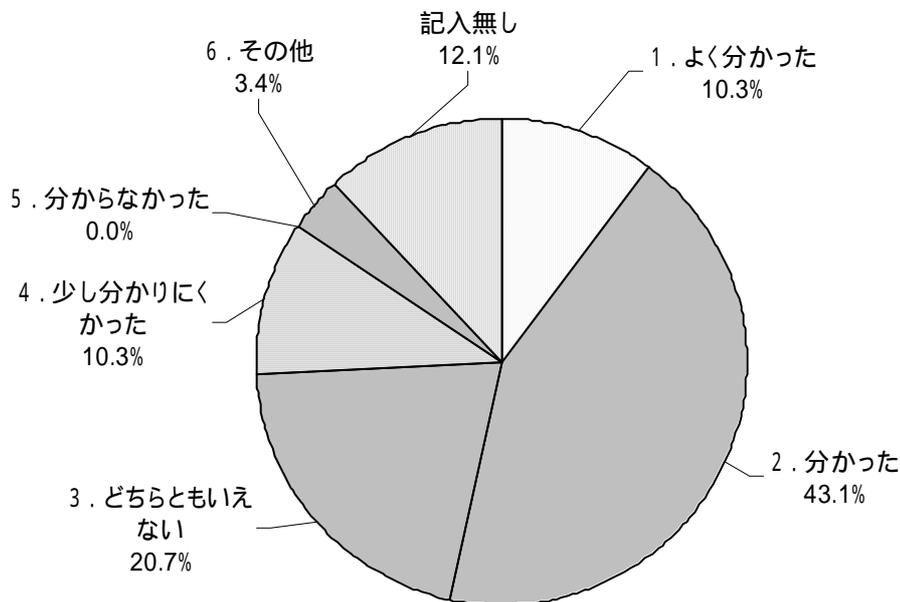


(2) 年齢



6. 隼人地区（参加者 76 名 アンケート回答者 58 名）

問1 説明について



問2 説明に関する質問・不明な点について

説明が通り一遍であった。

市職員の説明がなかったのは残念だ。

説明者がデータの中身を理解出来ていない（大気質データ）。

環境保全協会の会計の回答が不明確。

専門用語はなるべく使わないで欲しかった。

基本計画の所を説明するときはコンサルタント会社の人でもよいが、霧島市の現状の説明は市の職員がすべきだと思う。

条例像から基本計画への段階が分からない。

基本計画の方針が無いのか。

会の意見をどの程度反映させるのかが、あまり理解出来なかった。

環境はとても幅が広いので、条例制定までに十分な論議を尽くすほうが大切であると思う。

とりあえずやった、意見を聞いたという場にしないで欲しい。

現状の説明については、コンサルタントの人が調査したものを行政が説明すべきではないか。

町の説明があって、それから市の説明をして欲しかった。その方が分かり易い。

行政が調査した数字と、地域の環境とは少しずれを感じる。

色々な数値やグラフ、表等は工夫されているが、それぞれが生活との関連等で具体的に見え難い。後の意見出しとの繋がりを深めるような物にして欲しい。

本会の内容、何に重点を置いた会なのか、事前に分からなかった。

余り良くない。

カラーコピーを使用する箇所は、カラーでした方がよい。資料の意味が理解出来ない。

環境基本計画に対する行政の方針について、今一つ具体的な説明が欲しかった。分かったようで、しっかり分からない。

答える面ではっきりしない点があった。

現場の現状を分かっていない。

基本計画から環境全般に至るまで、素晴らしい資料や現状・実態などについて説明を聞き、大変参考になった。時間があったら、もっとそれぞれの問題点について聞きたかった。

問3 地域の環境問題や今後どのような環境にしていきたいかなどについて

【犬猫の飼養】

犬猫の糞の放置。

犬・猫の放し飼い、糞の放置に対する罰則の早期規則化。

【ごみ出し・不法投棄】

ごみのない町にしたい。

生ごみ、ごみなどのばい捨て。

草むらなどへのごみのばい捨てが多い。

車から煙草の灰を捨て、吸い終わると吸殻をばい捨てする人が多い。

実家の地区は分別の規則が甘いからと、そちらに持ち込んでいる人がいる。

資源ごみの分別収集補助金がなくなると衛生部長の引き受け手がいなくなり、分別されない袋は放置されたままになる。地域の実情を理解して、補助金は運営費としてでも継続すべきである。

街づくりの活発な所がごみをきちんと集める所とは限らないため、資源ごみのお金を地域振興課に回すのは変だと思う。

水田や道路などへのごみ捨て、散歩をすると果物から布団、雑誌等色々な物が捨てられている。

子供達に悪影響のある本等は特に困った事と思う。

ごみ分別がきちんとされていない。特にアパート、マンション。経営者の指導、そして経営者から入居者に指導するようにしてほしい。

天降川河川敷、堤防周辺への遺棄ごみ、犬の糞（路上、路肩にも）、煙草の（吸殻）の投棄が目に見える。

林道などに不法投棄されたごみが散乱しているため、夜間等の巡回を強化してほしい。

ばい捨て禁止条例を作ってほしい。

ばい捨て等に対する罰則の早期規則化。

道路沿いに住んでいるがごみ等のばい捨てが多い。

隼人町朝日線を登っていくと、沿道にごみが多く捨てられている。（布団・電化製品等）どうにかならないか。

資源ごみ回収も、自治会等に大分普及しているが、まだ山・空地等には、生ごみ、危険物の不法投棄が多く見られる。個々の環境問題が重要ではないか。ばい捨ての徹底管理も大事かと思われる。

【生活環境】

空き地、空き家敷地の草の道路へのはみ出し。

川の竹、草の繁茂（堤防を含む）。

国、県、市道の市場他の雑草。

家庭のごみ焼却。

近所の方が田んぼで自宅のごみを焼却し、煙と臭いに悩まされている。

歩道の植込みは、つつじの中の雑草の繁り、環境美化にそぐわないと思う。歩車道の植込みの所は、コンクリートで塗りつぶし、防護柵の方が良いと思う。

【自然環境】

天降川河川公園は素晴らしい場所として利用者も多いようだが、開園時あるいはその前から植えられている桜の木が折れたり、枯れたりしているのが多くある。是非、植え足して（住民の力を借りたらお金を多く借りなくても出来るのではないか。）これからの世代に自慢の場所として繋いでいきたいものである。

近年集落内の河川、雑草地の荒廃が目立つ。

天降川河川敷の寄り州等早急な整備が必要である。

河川敷での無断耕作者には厳しい処置が必要ではないか。

自宅周辺の小さな川に、ごみや缶のぼい捨てが多く困っている。

川の中に土が流れ込み、草も生えて流れが本当に悪い。土を取って流れを良くしてもらいたい。

【地域】

自治会加入者と未加入者で意識が異なる。理解を求める働きかけをどう重ねていくかが必要。

従来から地域に住んでいる人たちは、環境美化作業について積極的に参加し協力を得られるが、マンションや団地に住んでいる住民は関心が無く、非協力的で自治会未加入者も多い。ごみ問題についても無関心の人が目立つ。

地域を愛する心を住民が持つことが大切なので、地域を愛する心を育てる施策をして欲しい。

親のモラルの悪さ。子供のしつけ等。

住民への注意呼びかけ運動の推進。

今まで、環境保全のためのライフスタイルの変換など、個人のモラルに頼るだけだったようだが限界がある。法制化が不可欠。

各集落等に不法投棄・野焼き等の指導を強化して欲しい。

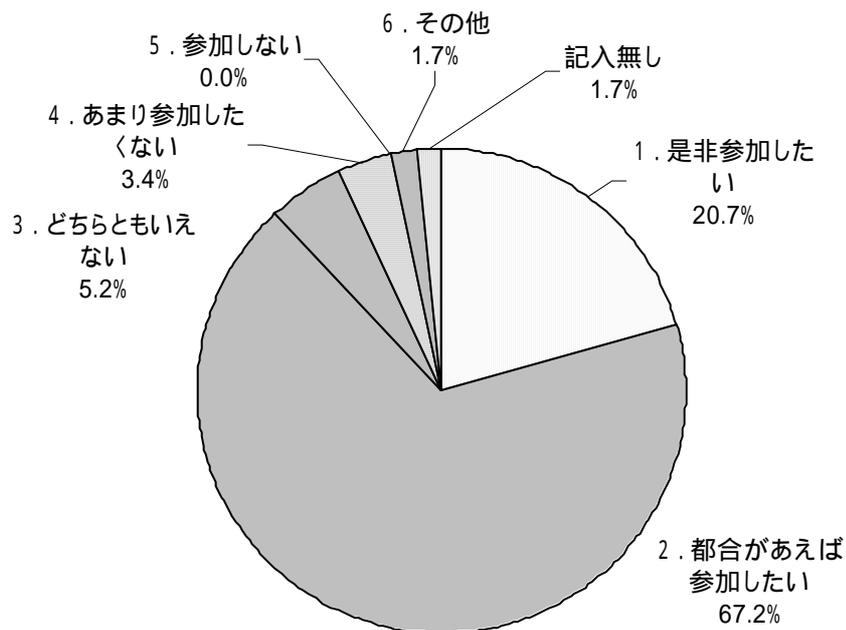
各集落で巡回し、経費（補助金）等の助成をして、不法投棄のない市になる様にしたい。

【環境教育】

犬の糞の後始末、家庭のごみ焼（特に生木等に灯油を使ってのごみ焼、条例を制定出来ないか）、環境教育について、小学生・中学生のうちに、徹底した指導が必要と思うので予算を充分組んで欲しい。

小川や溝、田畑にコーヒー缶や瓶、ビニール等投げ捨ててあり、市民意識の向上等に知恵を出していきたいと思う。

問4 ワークショップの参加意思について



問5 ワークショップに関する要望について

霧島市の重要な植物種、外来種等について。

自然を破壊している原因について。

持続可能な循環型社会を構築する為には環境問題の解決が最も近道だと思う。ごみの分別収集もさることながら、特に私たちの健康にかかわる環境ホルモンや、CO₂の削減などについて話し合いたい。

「我が町の景観」をどうしていくか。机上論ではなく、身近に引き寄せて語る場を。

犬の糞対策の具体的な方法やばい捨て禁止について考える学習会。

講演は不要。具体的な行動を計画的に行う以外に道は無い。

県環境学習アドバイザーの方々の話を聞く機会を作る。

不法投棄をなくすにはどうすればよいか。

環境が人体に及ぼす影響について。

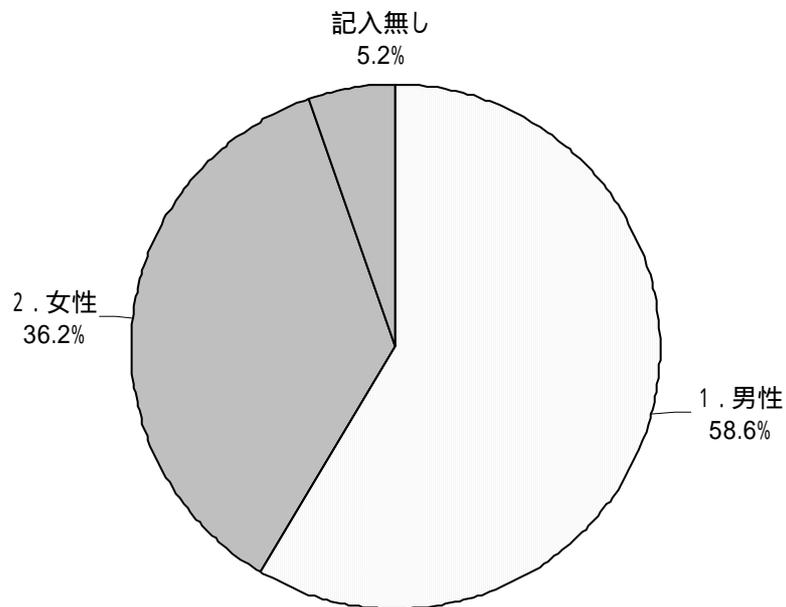
台所の排水について、女性の方々と勉強出来ればと思う。天降川河口の海底のヘドロの溜まり具合など、説明して頂ければと思う。

リサイクル出来て少しでも環境が良くなる様な話をして欲しい。

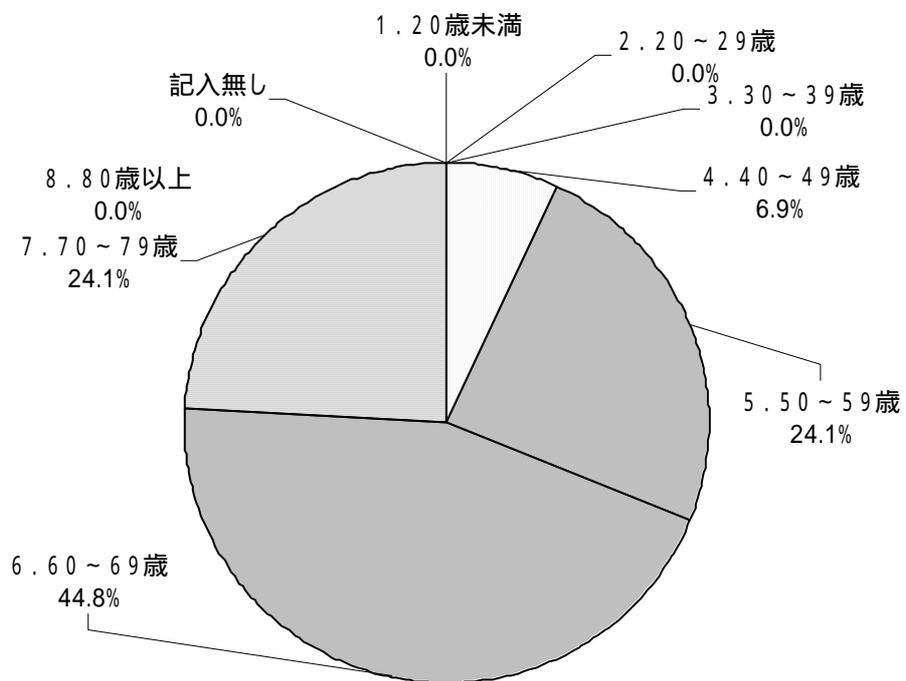
地産地消のワークショップを立ち上げて欲しい。

問6 回答者の属性について

(1) 性別

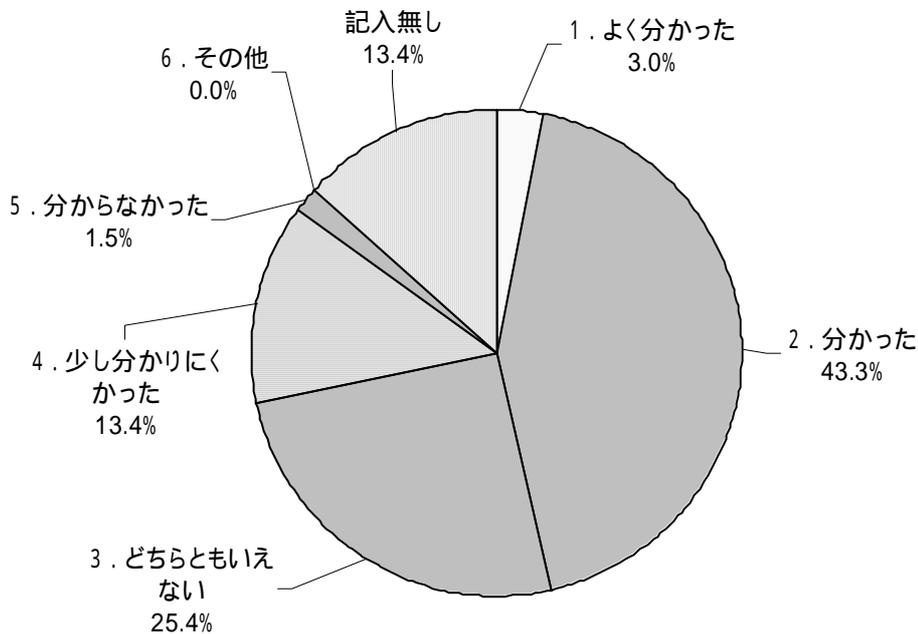


(2) 年齢



7. 国分地区（参加者 89 名 アンケート回答者 67 名）

問1 説明について



問2 説明に関する質問・不明な点について

目標を示していないので、現状が良いのか悪いのか分からない。基準を満足するのが目標ではなく、他の地域を参考にしながら、市民が満足するレベルを数値化して、それを目標値にすべき。もう少し詳しい説明があれば良かった。

天降川の水質は環境基準未達成との事だが、下場の地区は公共下水道設置で段々改善されていくと思う。中流・上流の上場地区の下水道設置はどのように改善されているのか。

前から興味のある所は分かり易かったが、初めての話は早口でよく分からなかった。

基本計画の目標設定まで 20 年を要することは長過ぎると思う。その間に刻々環境が変化するので、短期間に目標を設定し、対策を実施し、状況に応じて目標を修正した方が良いのではないかと。

外部に委託して、市職員の独自の資料・考え方は無いのか。市の運営が経費的にも厳しいという中で外部委託は無駄な出費では。

植生等、説明だけでなく具体的に記載して欲しい。

今までの全会議の質問や解答など回覧して欲しい。

説明が難しいため、少しビデオも取り入れて、分かり易いようにして欲しい。

説明が事務的で冷たい感じで、もう少し単刀直入、簡単明瞭、要点を押さえた答弁をお願いしたい。優等生の答弁でなく、いつどのように、いつまで取り組むか、見通しはどうか等の姿勢で取り組んで欲しい。時間稼ぎとは言わないが、時間を有効に活かす答え方を勉強して欲しい。

出来るだけ多くの市民に参加して頂く為に、会の時間帯を考慮すべきだった。

問3 地域の環境問題や今後どのような環境にしていきたいかなどについて

【ごみ出し・不法投棄】

煙草のぼい捨て禁止条例の設定が必要。

海・山・川において、ごみのぼい捨てが多い。山に捨てられたごみの一部は川を下り海に辿り着く。

山岳にある道路脇はごみが散乱している。鹿児島県においては、道路のごみが多いという状態が顕著である。定期的な清掃や、注意書きなどの対策が必要である。

山間地域の為、不法投棄等と子犬・子猫の置き去りが多い。

煙草の吸殻のぼい捨てが多い。

ごみの不法投棄・ぼい捨て

道路沿いの竹藪に不法投棄物が散乱し、非常に不快感である。

固定のごみステーションがないので、毎月移動している。移動するたびに届出が必要で班長の負担が大きい。

福島地区は新しく家が建っているが、小規模開発業者がごみステーションを作りたがらないので、元々ある班のごみステーションを使うことになり大変困っている。

市で小規模業者に費用の負担を求め新しく市でごみステーションを作って欲しい。

従来のに市で土地を探して、固定のごみステーションを作って欲しい。

ぼい捨て禁止は難しいので、空き缶のデポジットをメーカーに要求して欲しい。

食品パックやペットボトルは洗って資源ごみで出す様になっているが皆協力が足りない様である。食品パックやペットボトルを有料で引き取ればうまく普及し、皆が綺麗にして出すようになり、街ももっと綺麗になると思う。子供に洗わせてもいいと思う。

【環境教育】

自然豊かな霧島を未来に残すために、(我々が子供のころの山・川・海は綺麗だった。)環境教育が必要である。市民一人ひとりの意識改革が必要。

今後の市民意識の向上。

【自然環境】

裸足で入れる川・海。

城山公園だけでなく、平地に老人が歩けるような公園が欲しい。

一度壊してしまった自然を取り戻すには大変なお金と時間が掛かると思うので、新しい開発等を行うときには、十分な議論をすれば、環境保全にも繋がっていくと思う。

河川敷地内の草木(葦等)が繁茂し、水の流れや景観を損ない、大雨時の災害発生の要因となっているので、定期的・計画的に除去して頂きたい。

天降川の環境整備や清掃を行い、日本一美しい川を目指して欲しい。

【地域】

アパート等のオーナー、管理者に対する強力な指導。

自治会加入について、義務化等の施策は考えられないか。

【生活環境】

鹿児島空港の航空機の騒音が大きい。特に雨天・曇天時がひどい。テレビ・ラジオ・電話が聞き取れないことがある。航空機コースの直下にある家庭に対する施策は考えられないか。

環境基準値にこだわらずに身近なところから、まず道路のガッター部分・歩道のごみの清掃等から取り組むべきである。(道路の美化) 国分の市街地は特に汚く感じる。

下水道の臭いが漂っている。(近くの旅館は野菜くずも道路の下水に流している。)

地区にある用水路が汚いため、生活排水が流入しないように。

生活排水路の清掃で非常に汚い、定期的に水を流すようにする。

【犬猫の飼養】

猫の飼い放しによる、糞、尿、残飯のあさり等に困っている。まず自治体での問題意識の持ち方、対処法等考えて頂きたい。

【農業】

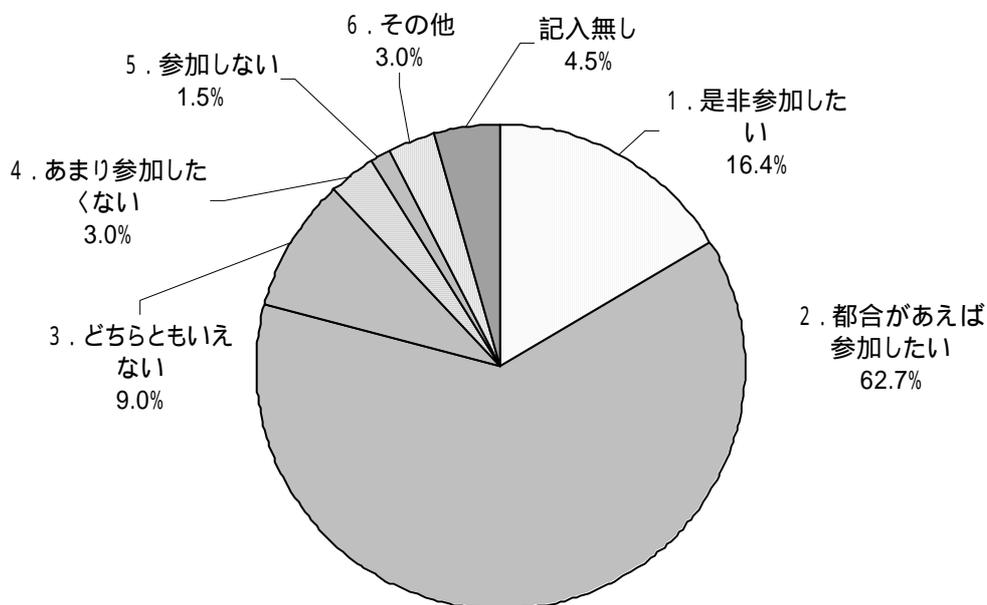
農薬の規制をもう少しきつく出来ないものかと考える。水田で除薬剤や椿油かすを散布すると、水田に棲息していた小さなミミズ・メダカ・オタマジャクシ等は全部死んでしまうが、散布しなければ害虫が発生して周りに迷惑をかけてしまう。何とか環境に優しい農薬にして欲しい。昔は、殺虫は豊年油を使っていたが...又豊年油があればいいのと思う。

【その他】

ごみを少なくするために、環境保全協会から頂いたマイバックを持参したほうが良いが、まだまだ持参率が悪い。

現在、交通・水質・ごみ処理が住民にとって当面の問題ではないかと思う。優先順位を考え、先に取り組まなければならない事項につき、具体的な対策を打ち出して欲しい。

問4 ワークショップの参加意思について



【その他の回答】

内容による。

イベントだけでは改善されない。

問5 ワークショップに関する要望について

犬の糞放置の条例の具体化。

ワークショップの意味が理解できないので、日本語で分かり易く表現して欲しい。

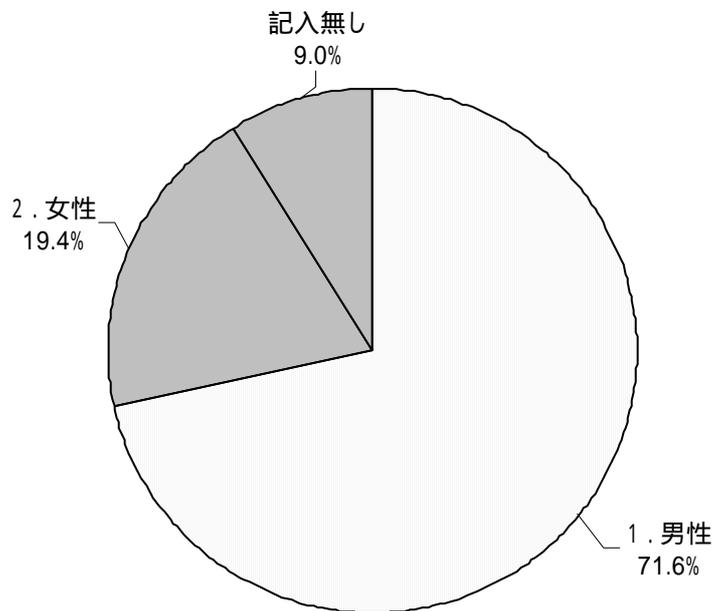
鹿児島湾の現状についての話。川・海の汚れは家庭から出る生活排水が一番の原因だと思うので、一人ひとりの自覚が必要だと思う。

国内で市民活動まで広がり、多くの成果を出している方々の実践報告等を聞きたい。

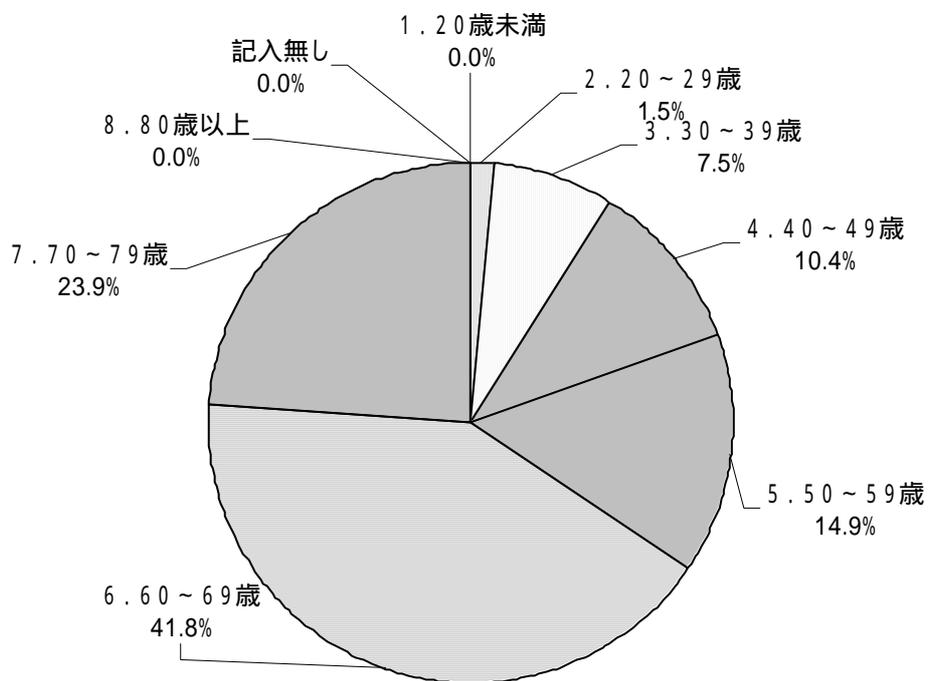
錦江湾の水質変化について。

問6 回答者の属性について

(1) 性別

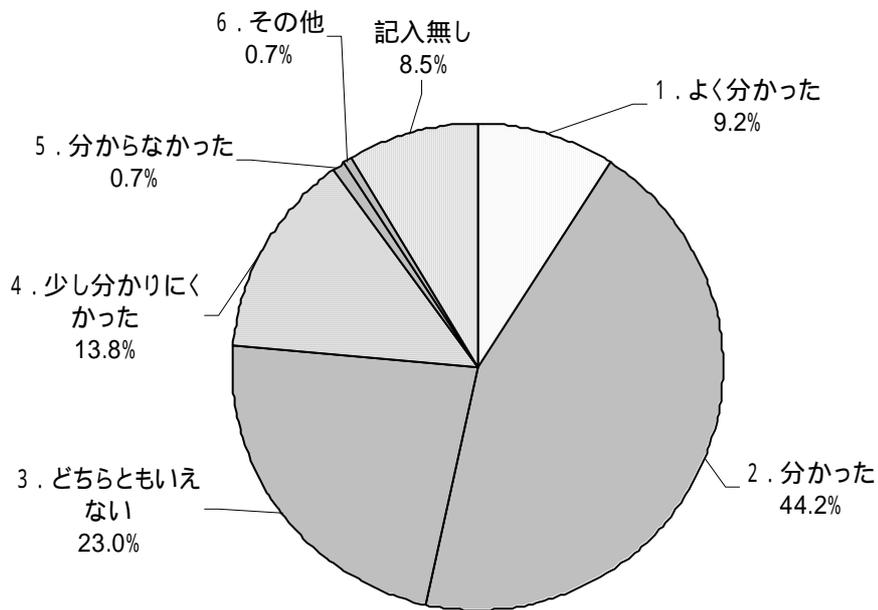


(2) 年齢

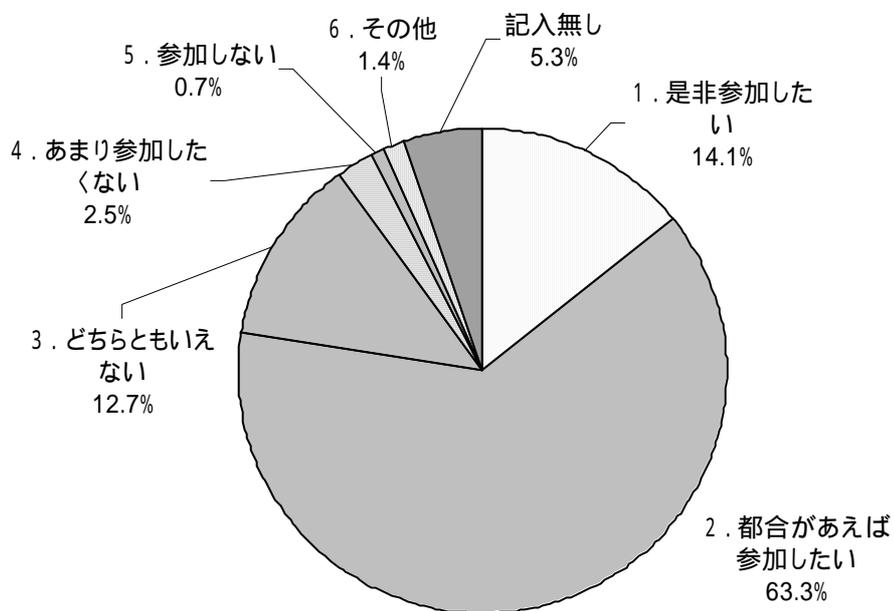


8. 霧島市全体（参加者 361 名 アンケート回答者 283 名）

問1 説明について

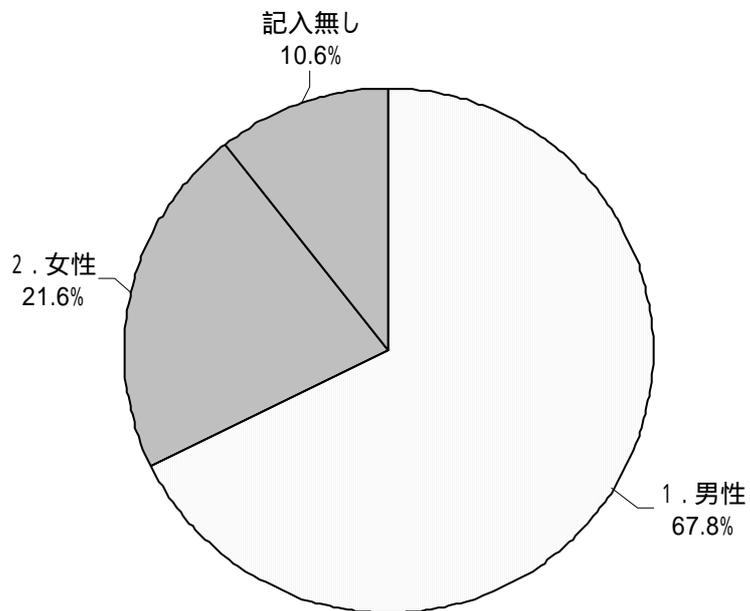


問4 ワークショップの参加意思について



問6 回答者の属性

(1) 性別



(2) 年齢

